

江戸時代の古絵図や近代以降の古地図・地形図等を用いて、江戸時代の丸岡城下町の復元地図を作成し、今後の調査研究・教育・普及啓発・活用のベースマップとする。

<丸岡城に関する現状と課題>

- 一般市民・観光客ともに、天守だけを「丸岡城」と捉えがち
(堀や石垣等を含んだ城下町全体のスケールの大きさや範囲が認知されていない)
- 河川や道路に旧城下町の形状が良く残るが、戦後の市街地拡張により、かつての城下町の区画がわかりにくい
- 昔の文字の読解や、古絵図上での現在地把握が難しく、「古絵図での町歩き」は困難



だれもが、手軽に、楽しく
江戸時代の丸岡城・城下町のスケールを
実感できる仕組みが必要

【江戸時代の復元地図を作成】

- ① 古地図上の距離・形・方角等を正しく再現
- ② 昔の文字(崩し字)を読めるようにする
- ③ 正確な緯度・経度のデジタルデータを反映

【活用・展開の方法】

- ◎パンフレット、町歩き用地図
- ◎地図アプリ
- ◎地域学習・生涯学習の教材 等

<効果>

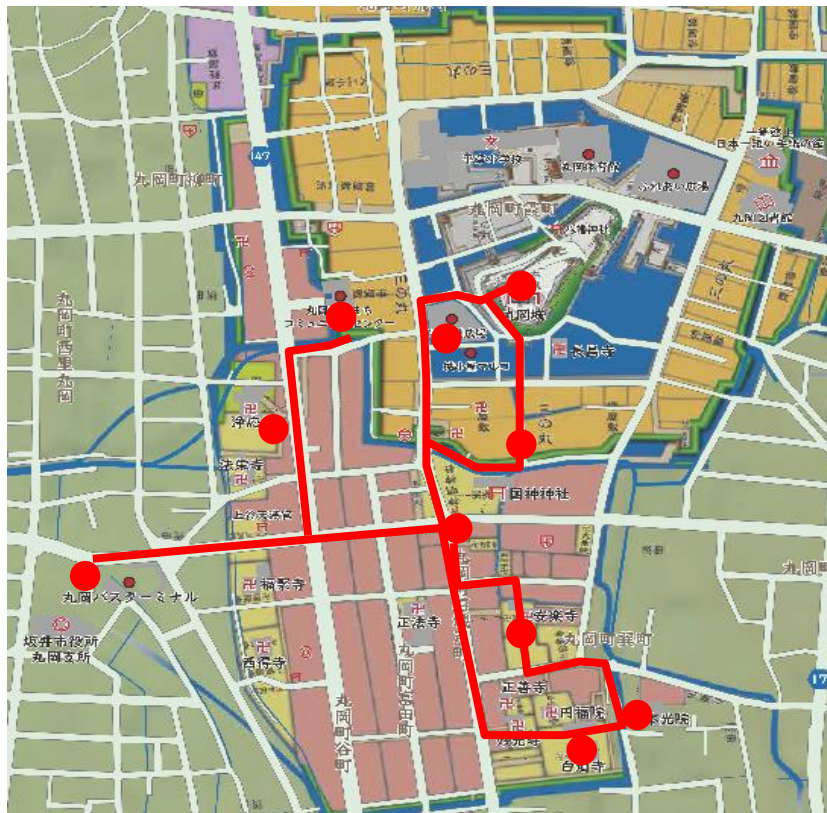
- ◆ 調査研究・教育・普及啓発・観光サービスへの活用
- ◆ 城下町の「かたち」の明確化 ⇒ シビックプライドの醸成
- ◆ 古絵図がわからない人や初めて丸岡に来た観光客でも、江戸時代の丸岡城下町全体をイメージできるように

福井県とタイアップした「ふるさと探求講座」で、丸岡城下町再生古地図を活用したフィールドワークを開催。丸岡城周辺の関連施設を探索した。

【ふるさと探求講座】

ふるさとの魅力ある地域資源に直に触れることで、郷土に対する愛着や誇りを育むことができるよう、体験型の学びの機会とする。

<フィールドワーク（立ち寄りスポット）>



丸岡城再生古地図の活用を図るためのグッズやPRイベント

<再生古地図クリアファイル>



- ◆ 1枚目は現在の街並、2枚目は再生古地図で作成している。現在と往時の城下町の姿を比較でき、そのまま街歩きに活用できる。
- ◆ QRコードを掲載しておりスマホで再生古地図にアクセスし活用できる。
- ◆ イベント等での資料配布時にPRができ重宝である。

<出張！お城EXPOin坂井・丸岡城>



- ◆ 丸岡藩誕生400年を記念し令和6年10月12～13日丸岡城の眼前施設で開催
- ◆ 丸岡藩の企画展示コーナーで丸岡城下町再生古地図アプリのデモを開催
- ◆ ステージイベント参加者へのクリアファイル配布



丸岡城の調査内容や天守が辿った歴史をわかりやすく視覚化し、丸岡城の価値を知ってもらう機会を創出する。丸岡城調査研究パンフレット、マンガ「丸岡城お天守物語」～天守を守った人々～等の制作

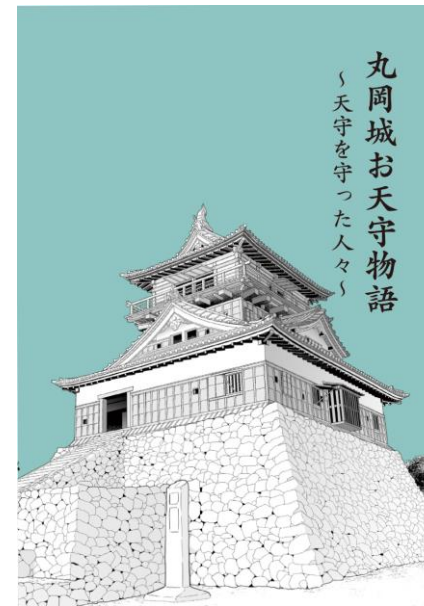
<丸岡城調査研究パンフレット「知られざる丸岡城」>



平成27年度から丸岡城国宝化推進室で取り組んでいる調査内容を丸岡城調査研究パンフレット「知られざる丸岡城」として制作し、丸岡城の価値を分かりやすく視覚化するとともに広く発信している。



<マンガ「丸岡城お天守物語」>



明治から昭和30年にかけて丸岡城天守を守るため尽力した人々の姿を描いている。(天守は昭和23年の福井地震により完全に倒壊したが、奇跡的に復興している。)

